蔵王フォトハイキング

山行日：１０月７日～８日

日程：7 日松戸市民劇場 7:00＝南陽高畠 IC＝ロッジちとせや 15:00（泊）
8 日ロッジちとせや 5:00－蔵王坊平登山口 5:30－刈田山 9:00／9:30－熊野岳 10:30－中丸山 11:00－蔵王坊平登山口 12:30＝南陽高畠 IC＝松戸駅 20:00

L 丸山さんのご友人の前山　　さんに、写真講師としてご参加頂いて、今が盛りの蔵王の紅葉を愛でながら、所々で立ち止まり写真撮影、素人にもわかり易い前山さんのレクチャーを伺いながらの山行という、非常に贅沢な２日間になりました。

７日移動日は、あいにく台風を追いかけながらの移動になり、那須あたりで風が強くなって、山形に入ると小雨がぱらつきましたが、すぐに天候は持ち直しました。宿到着後、蔵王大露天風呂へ。硫黄の匂いの乳白色のお湯に浸かると、ほっと一息、温泉卵になった気分に。宿では、丸山さんお手製のきのこ鍋と美味しいお酒で話もはずみ、楽しい蔵王の夜は更けていきました。

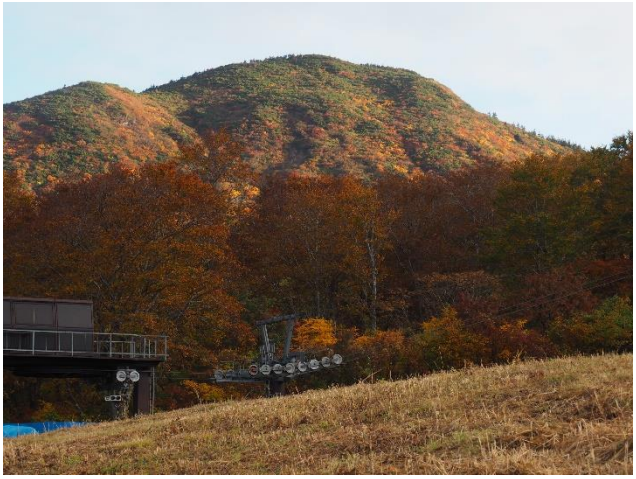
８日は早朝から雲が多かったものの、時間が経つにつれて陽の光に恵まれました。蔵王坊平登山口より登山開始。登山道を登ったり坊平スキー場を登ったり。少し歩みを進めるだけで、次々と眼福の美しい景色が現れます。思い思いにシャッターを切りつつ、前山さんの楽しい、なるほどと納得のお話を聞かせて頂いたり、撮影された写真を拝見して素晴らしい！と感動しました。程なくして道路に出て、急登を登り切ると視界が開け、お釜まであとわずかです。馬の背は清々しく晴れて、お釜のエメラルドグリーンの水面がキラキラと輝いていました。少し登り、刈田山山頂到着です。刈田嶺神社では蔵王大権現の御朱印を頂戴しました。力強いお釜の眺めを堪能しつつ、休憩を挟んで熊野岳へ。山頂からは、山々の連なり、四方に伸びる登山道がわかる素晴らしい眺望でした。下山中も、そこここで写真撮影しながら、滝も見ながら、楽しみながらでしたが、、、中丸山の下りの道の傾斜のきついことときついこと‼まるで転げ落ちるかのように谷底まで落ちていく感じです。谷底の美しい橋を渡り、最後の急登を登ると、蔵王坊平スキー場に戻りました。昨日とは違う温泉で汗を流して帰路へとつきました。

前山様、写真についての興味が湧く素敵なお話を沢山して頂き、ありがとうございました。物語を感じられる一枚を撮ってみたいと思います。

初めての山行のため、不慣れな点ばかりで、リーダー始め皆様方には大変お世話になりました。充実したひと時を皆様と共有させて頂き、心より感謝いたします。

講師の前山さんと刈田山山頂にて

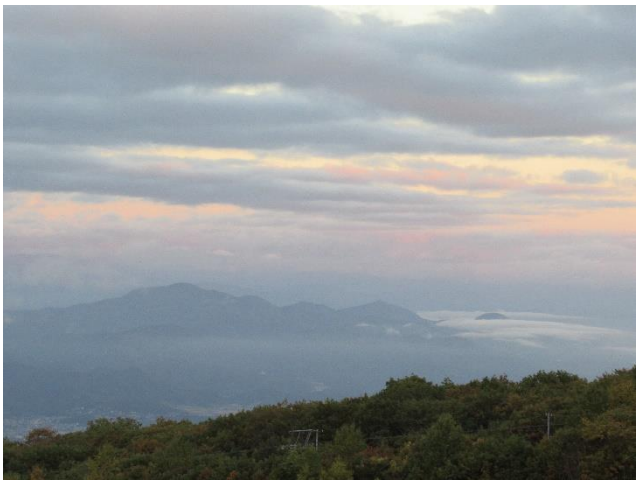
前山　　（講師）



藤

渡邊

板谷



須田

山賀

青柳

松藤